

平成 25 年度学校教育高度化センター研究プロジェクト募集要項

大学院教育学研究科長

学校教育高度化センターでは、学校教育高度化推進に関する研究プロジェクトを学校教育高度化センター経費において実施する。平成 24、25 年度の 2 年間は、「社会に生きる学力形成をめざしたカリキュラム・イノベーション」をテーマとした研究プロジェクトを行う。本プロジェクトは、センターとして取り組む研究課題について教育学研究科の大学院生を始めとする若手研究者がそれぞれのアプローチから研究フロンティアを見通すことを期待して実施するものである。また、平成 23-25 年度科学研究費基盤A「社会に生きる学力形成をめざしたカリキュラム・イノベーションの理論的・実践的研究」と密接に連携することが期待される（同科研費研究の研究計画に関しては、高度化センターのウェブサイト <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/~c-kodoka/project/kakenkibanA.htm> を参照のこと）。

1. 研究応募内容

「社会に生きる学力形成をめざしたカリキュラム・イノベーション」に関する内容であり、独自性をもった学術共同研究。特に、上記科研費研究の内容と密接に連携することを期待する。学校教育の教育課程や教育方法などの狭い意味のカリキュラムにとどまらず、学校教育に関わる思想、歴史、政策、国際比較、教育、学校経営、教授学習、発達、学校臨床、学校と地域社会との連携、学校を取り巻く社会的な教育機能・資源等、様々な観点からのアプローチを歓迎する。

2. 応募資格

東京大学大学院教育学研究科に在籍する博士課程大学院生（休学中の者は除く）、大学院研究生（本学博士課程修了者に限る）が研究プロジェクトリーダーとなる。複数の研究メンバーによるチームでの共同研究を行なうことができる者であり、かつ研究実施にあたり教育学研究科教員を指導教員として研究上の指導および資金管理を受けることができる者。修士課程院生をメンバーに含む場合は、プロジェクト総人数の半数以下とする。昨年度プロジェクトリーダーとなった者は、本年度連続してプロジェクトリーダーにはなれない。また、過去採択された同一研究内容を申請することはできない。本研究科の教員は 1 件のみの推薦を行うことができる。なお、休学者は、プロジェクトリーダーのみならず、研究メンバーにもなることができない。また、博士課程に在籍する日本学術振興会特別研究員（DC）は、本プロジェクトの教育的目的に鑑み、メンバーとして参加することはできるが、プロジェクトリーダーにはなることができない。さらに、研究開始前に研究費を受領しないことを約束し、書面を持って取り交わすものとする。

※日本学術振興会(DC)に採用されている学生をメンバーに含む場合には、応募書類の最終ページにある念書についても作成し、必要事項を記載して押印のうえ、提出すること。

3. 研究期間

2013年6月より2014年3月まで

4. 研究助成金額

申請1件につき30万円～50万円程度。5・8件程度を採択する予定。ただし、本年度予算の確定金額によっては、助成金額および採択件数に変更の可能性がある。

研究費で助成するのは、本研究実施に際し不可欠とされる書籍、資料、消耗品、調査旅費（国内旅費のみ）、謝金、通信費等であり、本学校費使用の原則に従って使用する。資金管理においては、指導する教員の管理責任において行い、高度化センター事務を通して研究費に関する事務は行なう。

5. 選考基準

応募要項記載内容を基に、学校教育高度化センター運営委員会において審査の上、選考を行なう。総合教育科学専攻、学校教育高度化専攻両専攻より選考する。

6. 研究実施に伴う義務

プロジェクトリーダーは、学校教育高度化センター協力研究者となる。プロジェクトリーダーおよびメンバーは、研究実施中間段階においてセンターが主催する研究会で進捗状況を報告する。本センターが発行する報告書等に研究成果論文を執筆し、センターが主催する研究会、シンポジウム等において、その研究成果を報告する。また、年度末には会計報告書を提出する。さらに、センターが主催するシンポジウムの運営など、センターが必要と判断した業務内容について協力することを申請の条件とする。

7. 研究応募期間

2013年5月7日（火）～5月27日（月）17時まで

応募用紙フォーマットに基づき作成し、プリントアウトしたものに押印のうえ、学生支援チーム（大学院担当）まで提出すること。応募用紙フォーマットは、学生支援チーム（大学院担当）のウェブサイトまたは高度化センターのウェブサイト（学内専用ページに掲載）からダウンロードすること。

8. 問い合わせ先

学校教育高度化センター（助教：植阪） 03-5841-1749 / c-kodoka@p.u-tokyo.ac.jp

以上